

ギター文化館発「常世の国の恋物語百」第12回公演

里子 『大地の舞い』

(常世の国の恋物語第20話)

2009年2月22日(日曜日 14時開演) 畑から飛び出した縄文人の男は言った。

里子、お前は常陸娘子(ひたちをとめ)。お前がこの里に鋤を打ち、豊穡の時を紡がんとするならば、

常陸娘子らしく男に恋をせよ。畑を耕し豊穡を願うので

あれば、お前は男と交し合い産霊(むすび)の神の力を

持て。

脚本：演出 白井 啓治

美術(背景画) 兼平ちえこ

(装美) 小林 一男

朗 読 しらゐひろぢ

朗 読 舞 小林 幸枝

土 笛 野口 喜広

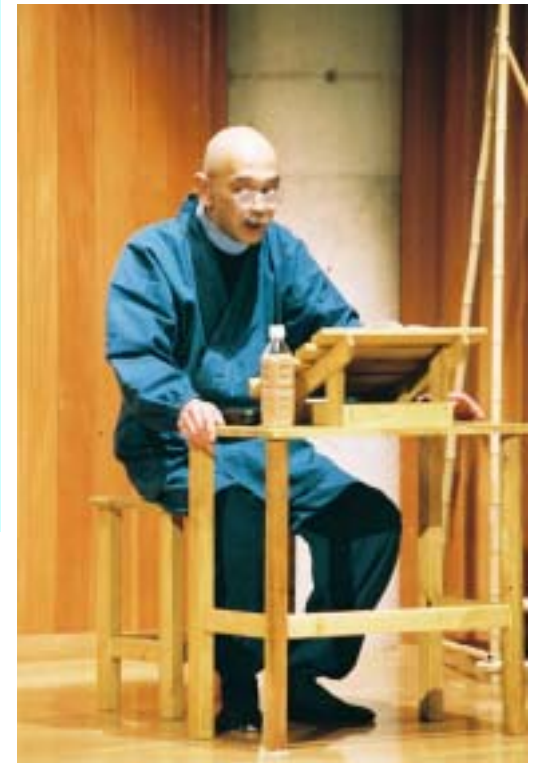
太 鼓 矢野 恵子





古今集 巻第一 干 東歌 常陸歌より

筑波嶺の このもかのもとに 陰はあれど
君のみかげに ますかげはなし
筑波根の 峰のもみじ葉 落ちつもり
知るも知らぬも なべてかなしも



入場料3,000円 (前売券2,500円)

前売券は、ギター文化館 0299-46-2457

いしおか補聴器 0299-24-3881 で取り扱っております。

ことば座

〒315-0013 茨城県石岡市府中5-1-35

0299-24-2063 fax0299-23-0150